

走り抜ける!!

県政報告 Go! TORUN

山梨県議会議員 土橋とおる

皆さんこんにちは！4月の総選挙では大変お世話になりました。おかげ様で3期目を張り切って頑張っております。6月の初議会におきましては皆様への感謝の意味を込め代表質問致しました。

少しでも皆様からの要望を実現できるよう、これからも頑張ります。

さて今年も、各地で台風の被害が報道されていますが、鬼怒川の堤防が決壊し避難生活を余儀なくされているみなさまには心からお見舞い申し上げます。

そんな中、山梨は大きな災害もなく本当に住みやすい所です。なぜ人口が減少していくのでしょうか？県としても、この問題は避けてとおることの出来ない喫緊の課題です。これからも県政発展の為、全力投球で頑張ります。

どうか宜しくお願いします。

土橋 亨



県議会だより 2015夏号より

代表質問

早朝快速列車の導入は究極の子育て支援です。

快速列車の導入は山梨の問題点を解く、ひとつの鍵だと思います。定住人口の確保のみならず、ノーベル賞受賞された大村氏のような磨けばダイヤモンドになる原石を県外に出すことはないと思ひ、長い間、問い続けてきた「JR中央線における早朝の快速列車の導入について」質問しました。山梨には通学できる大学が少なく、通学のために東京に転居するには、アパートや生活費の仕送りも負担となります。甲府駅を朝6時台に出発して7時30分頃に八王子駅に到着する快速電車の導入により、東京の大学への通学が可能となります。また、甲府近辺には東京よりも安価な土地や空き家があり、山梨から東京に通勤することも可能となります。東京圏への人口流出防止と山梨への移住促進のため、100万人都市を目指す後藤県政が、最初に取り組むべき課題であると考え、質問いたしました。

その他、「リニア中央新幹線の建設に伴う公共施設の移転について」「県立病院における医療安全管理対策について」「野生鳥獣害対策について」「農産物の鳥獣害対策について」「新山梨環状道路東部区間の整備について」「少人数教育の推進について」「危険ドラッグ対策について」などの質問をしました。私自身、「明るく元気で活気ある山梨を創りたい」をスローガンにこれからも、しっかり活動して参ります。

写真で見る活動報告

県議会の代表でペルー訪問



101歳奥山さん！太平洋戦争前に移住。終戦後無一文からスタートし、9人の子供と29人の孫、30人のひ孫に囲まれ幸せに暮らしていました。リマには日本人学校を寄付(〇)/地球の真裏の小さな山梨県を見ることができました。

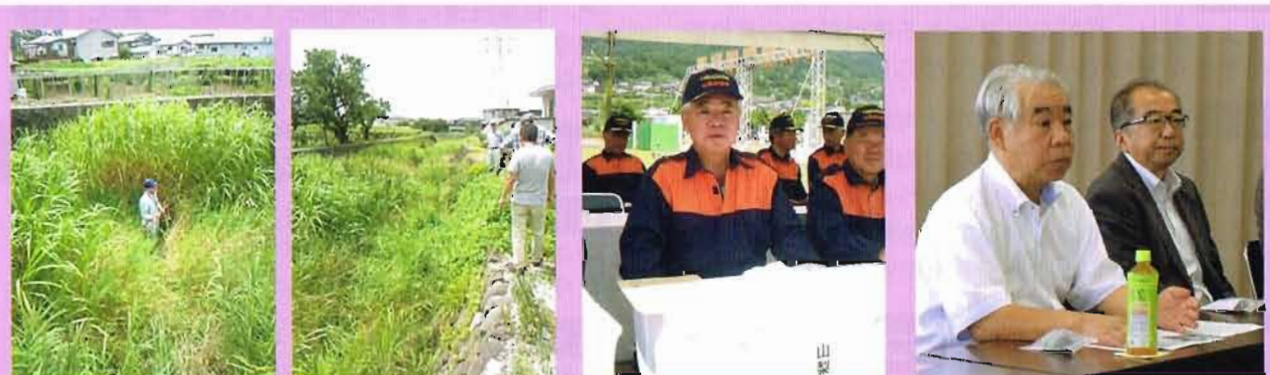
10年後も元気で待ってるから必ず来てねと涙の出る言葉に叶わないであろう再会を約束しました。

甲州弁健在!!
式典が長かった為「ええからげんにして、お客さんも腹が減るじゃん!! 私も腹へった」とまさかの甲州弁(〇)



総務委員会視察にて(福岡市)

震度7を体験



毎年恒例・地区の要望に応え河川敷の視察。今期中の駆除を県に要請。

防災式典にて

研修/北海道にて